

1. 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-108)、
廃棄物管理施設(83)、MOX 燃料加工施設(2-67))」

2. 日時: 令和5年10月13日(金) 16時00分~17時00分

3. 場所: 原子力規制庁 2階会議室 (TV 会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、新井安全審
査官、小野安全審査官、上出安全審査官、山口係員、横山原子力規制専
門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他5名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年10月1
2日の提出資料に基づき、今後の進め方(各タスクの対応方針を含む。)に
ついて確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

・今後の進め方については、本日の審査会合における構造設計等の審議結果
を踏まえ、必要な説明が体系的にできるようガイドを整備し作業を行うと
ともに、物量に応じた説明計画を立てる。また、評価に係る事項の説明方
針については、説明の目的や対象範囲をまずは整理し、段階的に進める。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html
- ・ 令和5年10月12日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい。木曾、神戸です。それでは日本原燃とのヒアリングを始めます。
0:00:07	本日は、
0:00:10	令和4年、12月26日に水があった最終施設、
0:00:15	ツカベ、
0:00:16	その後、令和5年2月28日の申請のあった、MOX工場の設工認について、今後の説明、今後の進め方という
0:00:27	ことでヒアリングを行います。まず出席者ですけども、規制庁側から、本庁会議室から、
0:00:36	ハバサキキシノカミデコサク、
0:00:40	ヤマグチ、
0:00:44	です。ウェブから、オオオカオオハシが出席しています。それでは日本原燃から出席者の紹介の後、資料を説明してください。
0:00:57	はい。日本原燃事務局の中浜でございます。
0:01:01	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:01:05	ペアリングチームより、
0:01:06	ケツク、
0:01:08	ハセガワノモト。
0:01:10	イシグロタカヤ。
0:01:12	イシハラ。
0:01:14	Webから6ヶ所からでございますけれども、MOX及び再処理の事務局参加させていただいております。
0:01:22	本日も確認いただきます資料でございますけれども、
0:01:27	今後の進め方資料、
0:01:29	及び共通中に関わる対応方針、
0:01:33	廃棄物説明グループ1に関わる対応方針、
0:01:38	竜巻による損傷の防止に関わる対応、御説明。
0:01:44	製品性及び化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関わる対応方針。
0:01:49	以上五つの資料についてご確認いただきたいと思います。
0:01:53	それでは説明の方開始よろしく願いいたします。
0:01:57	はい。
0:01:58	はい。
0:01:59	あ、ごめんなさい、古作です。今廃棄物って言われましたけど最初に説明グループ1っていう、いうことだと思うんですけど、資料で、そこだけ赤字になっててホンダオオウチなんで、これどういう意味なんです。
0:02:14	私が途中でアガワけども、赤字、

0:02:16	出しちゃっただけ。
0:02:19	要は変えてくれるもんだと。
0:02:26	はい。
0:02:28	それでは、今後の進め方ということで、
0:02:32	当間の1ポツとすいません、前回の流れを結び、
0:02:36	だらだらと下から五つで考えた考え方を、
0:02:42	3ポツですけども、3ポツ1で今回、今日審査会合で述べましたガイドを作っていくということ。
0:02:51	あとはそれに基づいての展開をしていかなきゃいけないということとあと並行して、次の2ページ目ですけど、
0:02:58	設計、これも長ヤマグチさんから、設計基準での要求事項をちゃんと整理するということ。
0:03:05	あとSAの要求事項の整理、
0:03:07	あとそれを全体ジョイントして、設計で説明しなきゃいけないことを展開しないといけないと。
0:03:13	いうことをそれぞれタスクとして認識して展開をすると。
0:03:17	です。
0:03:18	で、そのの、
0:03:21	学校ですけど、5ページに、
0:03:24	これが中途半端に対応方針がバラバラになって恐縮ですけど、
0:03:29	作成ガイドが正木共同事業本体側の対応方針に基づいて、
0:03:35	01年からの①としてグローボックスで作ってきた考え方をちゃんと他に展開していくと、いうことをやらないといけないと、その具現化を、ガイドでやっていく。
0:03:44	ということです。これはMOXの説明グループ1の修正にも寄与しますし、当然ながら最初伊能布施共通要因を作る上でも当然きくなっていくということ。
0:03:55	頭作って、はいというわけではなくて当然あの説明グループ1の修正をしながら、ガイドに反映すべきものがあれば反映するし、DBの設計項目のように整理してますけどこの中でおそらく、
0:04:09	設計項目をどう出していくかという点で、ガイド側にしっかりと反映していかないといけないことも、
0:04:14	出てくるんじゃないかなということも考えてそのフィードバックをかけるということも一応考えていきたいと思っています。
0:04:22	あとちょっと並列でそれぞれバタバタどっかいてしまいましたが、SAの要求事項を整理をするということとDB側の設計項目の整理も、竜巻

	額約溢水等々でやりますしそれ以外のグループ1に説明しなきゃいけないものってのも、
0:04:37	それほどではないと思いますけどちゃんと整理。
0:04:41	d末をジョイントして、DSAの紐づけっていうのをやっていくっていうのをそれぞれやって、共通上に展開していこうということで、それぞれA+購入、
0:04:53	ただちょっとこの、それぞれのパーツに全部日付が入ってない時点で、全体のスケジュールが整理できてないっていう感じになってますので、これ引き続き、どういうスケジュール感でやっていくのかということは明確にしていきたいと。
0:05:08	はい。
0:05:11	ちょっとここまでですね、古作ですけど、文章だけだとちょっとよくわかんなかったんですけど、イワタ5ページ見てそういうわけでやってんのにってというのは、
0:05:21	少しわかったんですが、
0:05:27	とこれでSAって書かれてルー枠は、
0:05:32	この間、竜巻溢水それぞれで、何らかやってみましたけどっていうのは、
0:05:37	ちょっとさまよっているなという感じがあったので、まず末、
0:05:42	の、そもそも何を振るつもり。
0:05:45	何でそれがそう発生してるんだっけっていうところを、
0:05:48	しっかりと抑えようということで作業を立ち上げていただいている。
0:05:52	ということなので、それを踏まえて、それぞれに展開するという点線で引かれて、DDSへの紐付け整理っていうふうになってるんだと理解を
0:06:03	しましたが、
0:06:05	これは、
0:06:09	10月17、提出24日案を踏まえた上で、
0:06:14	それに則って作業していきますっていう、次のフェーズだと思う。
0:06:19	はい。
0:06:20	今日の日付をうまく書けてないと言いながら、次の段階のペースとして考えて、
0:06:24	はい。わかりました。ここまで迷っているんで、まずはその17でその資料で、どう作業されるのか。
0:06:34	それがこちらの意図と合ってるかどうかっていう話をしていくのがやっぱり最初かなと。
0:06:40	思いますので、

0:06:42	確認をしていきたいと。
0:06:44	思います。
0:06:47	等おそらくそこ共通的に整理できると思うのであとは作業するだけになるかなと思うんですけど。
0:06:54	お願いします。
0:06:55	一方でですねその上のDの設計項目の整理なんですけど、これは
0:07:03	今日の会合で話をしたように、なかなか評価の視点から設計になるというの、
0:07:10	グローボックスさえも、いろいろすったもんだがあって、
0:07:14	ということなので、
0:07:16	一筋縄ではいかないかなあっている気がする。
0:07:20	ね。
0:07:25	それでいうと、その一番左の
0:07:28	ガイドっていうのがとても大事になってくるんですけど、
0:07:33	これと同Gの提出になって、
0:07:37	どこまで一のどういう進みでやるつもりなんだろうってのがよくわかんないんですけど、ここはどう。
0:07:44	はい、宮西ございます。はい。おっしゃっていただいて、
0:07:49	ですね本当はガイドの中でしっかりそういった仕分けをどうやっていくんだっていう考え方であったり、ニイツも含め展開をして、それをみんなそれぞれに理解した上で作業して結果を出していくと。
0:08:02	いうことが必要だと思ってます。
0:08:05	大分、こないだのヒアリングで大枠、そういう指摘を受けてそれを古野やんなきゃなっているところで、同時に走り出しちゃってますけど、ちょっとやり方は考えたいと思います。
0:08:17	結果、生煮えで出して結局整理できてないじゃんっていうのも、何か1回アクションCOSMOもつたいない気がするので、その辺は皆さんの全体、整理をして内容結構にどうせ展開していくと。
0:08:32	はい。
0:08:33	古作です。
0:08:38	そうですね。先ほど、
0:08:42	会合でお話あったのかな。グローボックスでやっただけでは竜巻水での視点としては不十分だと。
0:08:51	いうことがあってっていう古藤で、
0:08:57	なのでその不十分っていうのを洗い出す意味でも、とりあえずやってみたっていう。

0:09:03	ことで認識をしますので、
0:09:05	まず一旦その 17 の資料にさせていただいた上で、今この矢印な、2. 8000 ですかね。はい。
0:09:16	があって、竜巻溢水からガイドの方に、
0:09:20	優先されてますので、
0:09:23	この線に乗るぐらいの項目出してというのが竜巻水でできると。
0:09:30	いうことが必要なんだろうなと。
0:09:33	ています。で、
0:09:35	それを踏まえて全体どうあるべきかっていうのをしっかりとそのガイドの方の議論でさせてもらって、フィードバックをかけて具体を詰めていく。
0:09:47	いう。
0:09:49	形かなあとは思いますので、そこら辺の進み方もですね、1 個の 11 日提出の際に、その後どうしていこうかなというのを前面の中でも話をさせていただいて、
0:10:00	その次のアクションというのが見えるようにしていただければ、
0:10:06	はい、杉井さん、ございます。はい。まさしく、
0:10:10	今、作るとなってくると、
0:10:13	悩みごとだったらおっしゃっていただいている通りで、溢水みたいなやつのパターンっていうのが、今、MOXで幾ら頑張っても、グループ 1 出て来ないんですね。
0:10:22	そういうことを考えたときに、一旦作ってみてフィードバックかけるかということも意識はしてました。
0:10:29	ではそういうやり方にさせていただいてその上で、
0:10:33	レベルかも含めて、十分じゃなければ、じゃあ、ガイドをちゃんとまず固めてやるのか、そうかっていうのは、
0:10:39	うん。
0:10:41	認識
0:10:41	はい。
0:10:48	はい、古作です。それで言うと、今の 2 点は線がですね、具説明グループ、最初に説明グループ 1、
0:10:58	括弧竜巻除き、
0:11:00	からは出てないんですけど、
0:11:03	ここは出すことはなくても大丈夫かなっていうことですよ。
0:11:09	見えません。
0:11:12	なんですけど、
0:11:18	はい。はい。ヤギちゃん。まだ 1 回書いたんですけど

0:11:23	まずは消してみたよ。
0:11:28	追加の論点があるとあまり思わないんですけど、
0:11:31	同時で作業してるんであれば気づいたところは、
0:11:40	それも、ここだと 25 日後になってますけど、そのお話、
0:11:51	これですけどここまでって一はクリアにした方がいい。
0:11:57	はい。
0:11:58	都築。
0:12:18	長友 1 カトウかに引き上げていただいて、
0:12:22	そういった対応というのを、次。
0:12:25	よく聞かなくてもいいよ。
0:12:28	まだ残っております。
0:12:36	これ
0:12:39	10 月、
0:12:46	テイスト対応がとれないということが、ニュアンスのところで、よくいっぺんちょっと、
0:12:56	えっと、
0:12:59	ヒアリングで、
0:13:04	この最終だけ
0:13:06	の反映修正を
0:13:08	検討して、
0:13:10	ということですねこれ、
0:13:12	これはなった、
0:13:16	いただいたコメント等を踏まえまして、会議の内容のですね、対応の倉庫の整備と設定、それから、その際、作業スケジュールの策定を来週 9 月 18 日までにしたいと思います。
0:13:31	では、それぞれの、
0:13:33	対応する内容に置いてですねちょっとどれを外部の方の
0:13:40	時間がないといけないとか、そういうようなことを踏まえてその対応のですねスケジュールをちゃんとそのレベルのスケジュールも踏まえて、ちょっと設定したいよ。
0:13:49	ちょっとそういうふうなところのですね、設定といいますか整備をなくちょっとやっていただいて、この作業は廣瀬宇都宮ニッタの希望を
0:13:59	というのは、来週の進め方ヒアリングちょっとご提示したいよ、いうふうには考えてございまして、今ですねスケジュールでは 11 月とかできるでしょうアノショウガンはちょっとすでに
0:14:10	仮置さんが置いてあるんですけども、ちょっとそういう位置付けの問題。

0:14:15	というところがございます。
0:14:23	藤規制庁カミデです。まず、
0:14:29	20 日人の主要定数にしましたって言われてましたけど、19 日に、
0:14:35	出そうと。
0:14:40	他方、
0:14:43	なり作業理事長さんの方に対応してちょっと回ってないと、というようなち よつと事情がちよつとわかりましたんでちよつと申し訳ありません 20 日に ちよつと述べさせていただきたいということでございます。
0:14:56	はい。規制庁菅です。そういうことならわかりました。はい。
0:15:02	うちは受け取ると思えば、
0:15:05	すいません。
0:15:06	後です。
0:15:08	最後に言われてたそのスケジュール係云々っていうのがちよつとよくわ からなかったんですけど。
0:15:16	24 ページで、102324 ページ、もう 1 回、
0:15:22	どれがどう、どうなりそうなのか。
0:15:35	はい。
0:15:36	最近建物 08 の資料提出予定。
0:15:40	これは、
0:15:44	テナティブにちよつとここに入れさせていただいていると。
0:15:50	そういったような、今後のですね検討スケジュールを踏まえてまたこれ を設定させていただき、
0:15:56	気持ちとして今後もナベタ
0:16:02	はい。都築。
0:16:05	これが、
0:16:06	スケジュールとして確定するためには今どんなタスクがあるんです。
0:16:13	スケジュールとして、確定させるために、先般のヒアリングでいただいた コメントを踏まえた、この対応の、やることの整備とそれからスケジュー ルを、ラッシュの進め方にご提示したいと思ってます。
0:16:25	で、そこで、ここで資料を提出できますということでちよつと表にしたいと 思う。
0:16:30	全部ちよつとお答えになってますでしょうか。
0:16:33	はい。規制庁亀井です。わかりましたじゃあそうすると来週の
0:16:38	説明方冷やで、タスクが確定するので、それを踏まえて、11 月とかが、
0:16:45	ということですね。それで言うと、

0:16:48	進め方日やあまで待たなきゃいけないっていうことでもないですから、出せるんだったら、でもない所あんまり時間ない。
0:16:57	きかない。
0:17:00	早めに行けるんだったら別にやっちゃって、作業時間確保していただいても、こちらは構いませんので、また事務的です。
0:17:13	規制庁、三橋会場ですけども。
0:17:22	ページ目にあつたんですけど、日本の審査会合の説明方針 11 月審査会合ですね。
0:17:33	1 月、
0:17:41	今回は、
0:17:42	単に今こんなふうやってます。
0:17:49	多分第 1 ステージでした。
0:17:53	ページをかぶってくる。
0:17:55	結果も一部、
0:17:57	示せるような見通し。
0:17:59	この辺りの見通し。
0:18:02	案件でございます。まだちょっとそこを考えた方が正直なところではあるんですけども、我々も感覚としてまだその段階だと。
0:18:13	ちょっと本日の説明、
0:18:16	ちょっとあまり変わらないようなここまで取れてますってところにしかないのかなと。
0:18:22	いうふうに思っていて、
0:18:23	データの結果までちょっとそこ、それがですね、進んでるところをお示しできるというところではないのかなと、少しちょっとこういうふうなデータ取り込まってか、もう少し充実させることができるのかなという気がしますけどもちょっとそこは、
0:18:36	河内まで、衛藤、ちょっと検討したいと思います。
0:18:40	はい。
0:18:42	今日と変わらないような内容、内容をもう 1 回やっても、そういうところありますので、ある程度データが出されて例えばこの地点については、木内はこれぐらいになりそうだというところまで説明できるのかなと。
0:18:53	ちょっと想像したんですけども、そこまで行くかどうか今の時点ではまだわからない。
0:18:57	ということなので、今後の調査の進捗状況を踏まえてですね、そのあたり見えてきて、
0:19:04	いただければと思います。

0:19:06	現実でございます。承知いたしました。
0:19:12	はい、規制庁瑞穂カーというか、
0:19:16	割とさくっと耐震までいいかなと思って、
0:19:20	斜めに、
0:19:22	すみません、古作です。この後行く前に、
0:19:25	今の耐震の話の踏まえて、今後っていうところなんですけど、2ポツになるのかな。
0:19:36	11月わあ、西。
0:19:38	の話があるということで、来週資料提示もあるし、進めていくと、いう古藤でまず、いいですよ。
0:19:49	はい。はい、そうです。
0:19:51	セツツ日側については、今日、まだ不十分ですといったところを手当をしたものも出されるということなのでいいんですけど、
0:20:01	そのもう一つ、2-2って書かれてるやつはこの後のリストということだと。
0:20:07	で、どこまでできるかわかんないですけど、チャレンジしますと、
0:20:11	ということと理解しています。その期間っていうのはあるんですけど、12月どうしますっていうのが、
0:20:17	あって、
0:20:20	あそこが今その事しか書いてなくて曖昧なんですけど、12月もある程度視野に入れないと。
0:20:27	実務ちょっとよくわからない。
0:20:30	まして、
0:20:34	なので、あと、
0:20:35	再処理も再処理廃棄物管理の方のグループ1、
0:20:40	をどうするんだと。
0:20:41	いうことを、MOXのグループ2をどうすると、いうことの実務がまだ出てきてないわけですよ。
0:20:52	順番にっていう意味だと12月なんですけど、
0:20:55	12月できるっていうところ。
0:20:58	を、見通しを立ててもらうように、緊急にやっていただきたい。はい。
0:21:05	ます。
0:21:06	一方で、耐震の方は12月はお休みですか。
0:21:10	今の話からすると、
0:21:12	休みになるのかなと思う

0:21:15	ボーリングを終わりました。ホデータごとにまたその分析やってるところで、それぞれのヒアリングがスタートができて審査会合にかけるところまでは多分いけないのかなと。
0:21:25	ますので、1月の審査会合を目指して、
0:21:29	目指して12月一生懸命ヒアリングしてる最中
0:21:33	ぐらいで、12月の審査会合ねちょっと、
0:21:36	追加ボーリングのネタは出せない、状況は全体のところは出せないのかなと思ってまして、今日なくてちょっと1月と、
0:21:44	ちょっと明示させていただいた。
0:21:46	古作です。あるとすると、
0:21:49	まだ全部じゃないけど、部分的に整理されてるものはこんなものですよって紹介するだけっていう、
0:21:56	ことですよねボーリング取れましたこんなデータです。それを含めて来月一色見せます。それぐらいの。はい。
0:22:03	それをカー意味あるのかないのかっていうところろは、ちょっと近くなったら、そうなのかなと思うんですけど。それもやっぱり設備側がどれだけの、
0:22:14	センターつくれるかということにもなるんじゃないのかなと思うので、その点の見通しを、
0:22:22	また説明いただければ。
0:22:24	ます。
0:22:27	長谷川です。一応ですね、今、
0:22:30	社内的な目標としては、12月目指したいなど、最初にグループ1ですね、それがまだ気が、なんていうのかってのはちょっとあるんですけども、
0:22:42	大きな段取りとしては、11月の頭にグループ1の共通中にですね。うん。なるべく出して、うん。
0:22:51	ちょっと1回面談をこういうヒアリングの場で、ちょっとお互い叩いていただいて、
0:22:58	何とか12月1回、
0:22:59	できなくてもいけないかなと。多分1ヶ所終わらないので、1月にもう1回、
0:23:06	というイメージをちょっと持ちながらですね、社内はちょっとスケジューリングというか、マネジメントしてるところです。
0:23:14	はい。コサクです。だでしょうねと。で、

0:23:19	あればそろそろその日付が出せないという形で組んでもらえればと思いますけど。
0:23:26	そういうのも、来週出される資料。
0:23:29	その次の作業の見通しが立たないと、なんていうことだと思っうんで。はい。
0:23:37	だから、
0:23:39	もうヒアリングですよ。はい。
0:23:42	25日ってなってますけど、25日、間に合う。
0:23:48	この、
0:23:49	これ、これがもう、
0:23:53	共通準備の作業に行けるぞっていう。
0:23:55	ようなあ。
0:23:57	ものになって定数確認をスルー、ヒアリングであればいけると思っうんですけど。
0:24:05	そうじゃないとするともうちょっと刻まないとねっていう気もするので、
0:24:12	ん。
0:24:14	やっていただいてる通り、
0:24:16	5ページのSAの整備っていうのと、多分そのDB側の整理も含めたひもづけまでできてないと。
0:24:23	ある程度確認できてないと共通事業形にならないので、そこで、
0:24:29	たたき台になるようなMOXの方でポンチ絵いっぱい作ってかき集めてとかってやられたようなやつはですね、やっていけると思っうんですよ。
0:24:40	なのでそれはどんどん進めてもらって、一方でその周りの吹田強いですね、例を、
0:24:48	どう込めていくんだというのが、現状込めても多分全部書き直しになるんですよ。
0:24:54	残念ながら、
0:24:56	なのでそこに注力してもですね疲弊感だけが出るんだと思っうんで、
0:25:01	少し、何をすべきかをしっかりとこめてからじゃないかなと。
0:25:06	ね。
0:25:08	ていうところ脳防災を出す見通しをどこで取ろうかなってというのが一番ポイントだと思っうんです。
0:25:16	それあの、
0:25:17	17提出の資料を踏まえながら、来週の進め方費用って話ができるんじゃないかな。
0:25:32	頑張っていたきました。

0:25:40	すいません。
0:25:42	あとちょっと耐震の続きで、耐震の当面のっていうことで、多分、
0:25:49	GBのMOXの共通中に関連だと思えますけど、昨日耐震の補足がいろいろ出てきまして、
0:26:00	一応、来週再来週くらいかな、ヒアリングしましょうとなってますけど、
0:26:06	まず、
0:26:07	耐震って補足いっぱいある中で、何で彼らが今選ばれたのかっていうのが、
0:26:15	何か説明できます
0:26:18	弓削西原でございます補足説明資料前も、
0:26:22	どういう整理をするかっていうお話ですと強調委員の337と8にですね、
0:26:29	補足説明書を全部並べてこれが1、2-1、2-2 どれに関係するかっていう整理をした上で、1とか2-1に関係するものは今回の説明グループ1の対象になるならないも含めて、
0:26:42	説明する項目にピックアップしてっていうのが今資料2であるんですけど。
0:26:48	まずそもそもどういうリンクになってるかが、今まだきちっと整理してない今まで出したっていうので、そこをちゃんとやって、これがなぜ今回の対象になってるのか、前もお話した時に、補足説明資料の中身が、
0:27:01	最初にもMOXの合わせた補足みたいになってる時に、この部分だけをイマダしてますみたいなんか、ちゃんとわかるようにしておかないと、何を対象に議論したいのかがわからんところもあるので、
0:27:12	そういう整理をまず一旦させていただきますこっちに、その上で、ヒアリングじゃあターゲット何して議論するんだってところがわかるようにしないといきなり出しました、じゃあ、東ではないと思うんで。
0:27:23	そこ一旦うちでさせていただきますこうと思います。はい。
0:27:27	はい。規制庁カミデです。
0:27:29	した上で資料出してないんですけど、
0:27:33	ありました例示を言うんですけどね、固有周期の算出についてっていうのがあって、
0:27:39	オーナー説明の中、歳出って、もしかしたら今日会合で話しましたが微妙なやついるじゃないですか。はい。そういう話微妙なやつと話かなと思ったら、
0:27:51	中身見たら横軸ポンプの。
0:28:00	資料が出てきて、

0:28:02	異種イシハラさんの方でスクリーニングをした上で
0:28:06	メニューにもらうはもらうんですけどメニューとしてどれを扱うかで谷なくて出せるものがあると私、
0:28:16	波及影響ものもあったのでもしかしたら資料1に関係してなのかなあと思いつつ、
0:28:22	何かそんな感じだそうです。またそれじゃ、
0:28:26	はい。
0:28:36	同じで、耐震だけじゃなくて、前々からその補足もセットで出しますと言われてましたけど、
0:28:42	それ
0:28:44	十分なの。
0:28:45	十分な必要なものがちゃんと出てくるっていうところのヒアリングをしてないわけじゃないですよ。
0:28:51	なので、素行をどういうふうを確認していくのかっていうのを、
0:29:01	ちょっと更新したいんですね。で、今出てきた補足説明資料はその資料の確認のヒアリングを入れていただくと。
0:29:12	いうこと。
0:29:14	なんですけど今、
0:29:16	入ってます。
0:29:24	ん。
0:29:28	大分飛んでるんですね。すいません。何でイマダしたんだっていうのはおっしゃる通り、30、
0:29:35	これがガイドも含めたボックス説明グループ1の資料を直すのが、
0:29:40	23ぐらいかな、23とか自炊を出して、それでヒアリングを31円としてるので、その時に一緒にやろうっていう思いなんですけど、うん。
0:29:49	偉い早く出さなくていいところがある。
0:29:53	見方で、個別補足説明資料って書いてあるので、
0:29:58	説明するつもりは全然足りない。
0:30:02	これ毎日やらないといけないぐらい物量があるのに、
0:30:06	さらっと済むなんて思わない。
0:30:11	今日一応できてきたと言ったけど、
0:30:14	今日言ったコメントも全部例示であって、
0:30:17	潰し込もうと思ったら、共通中に資料3 そのものだけでもヒアリング丸1週間とか、
0:30:25	ので、
0:30:28	そのつもりで突っ込んでいただかないといけないかな。

0:30:34	その相場感作るのに、
0:30:40	どうしようかな、資料出すニイツ。
0:30:49	23 でしたら、
0:30:52	24 からずっとヒアリング入れましょうか。
0:30:58	潰し込みさ。
0:31:03	一つ一つ、
0:31:05	見てください以上じゃなくて、多分、全部質問する。
0:31:11	なんでここ、こんだけしか、
0:31:14	ここはここ、
0:31:20	江崎北小いっぱい。
0:31:24	定義関連だと。
0:31:30	あとは、
0:31:33	まださっき言われ、
0:31:38	自分でも足りないところがあるっていう。
0:31:41	うん。
0:31:46	突っ込むと思うのは、
0:31:47	いっぱいある。
0:31:49	今までは、
0:31:52	作成状況で、
0:31:54	構成が違わないように、みたいなのはやってきたんですけども、爪要素もあると思うんです。
0:32:00	そうした場合に、
0:32:03	1 日でできるかっていう、多分できなくて、
0:32:07	それでそちらも
0:32:09	いちいち説明しきるっていう。
0:32:11	ないんじゃないかな。
0:32:14	はい。こちら、
0:32:17	はい。はい。
0:32:18	補足して、23 日までは、課題があると思っているやつを潰し込む作業で、ヒアリングどころじゃないと思うんで、
0:32:26	まずそれに注力していただいて、できたというんだから、じゃあヒアリングしようじゃない。はい。
0:32:33	いうことで、
0:32:34	組んでいただいて、そこ課題が出ると。
0:32:39	でその課題を、

0:32:42	作業者をずっとヒアリング同席してる必要はないでしょうから入れ代わり立ち代わりでいいので、
0:32:49	修正作業を検討し、フィードバックをかけるため、
0:32:53	常にと。
0:32:56	日にちに改善してい。
0:32:58	いただければいいんじゃないかな。
0:33:00	それでやっていくと、17日提出で、
0:33:06	25分ですか。
0:33:08	はい。
0:33:09	ガイド24回。
0:33:11	なので、
0:33:15	ガイドのヒアリング24ではあるけどそのときにはあぶり出せなかった具体っていうのも
0:33:23	ニジュウサン提出の資料を踏まえた1週間ぐらい。
0:33:27	ヒアリングで、
0:33:29	さらに気づいたこと、こうしていかなきゃ。
0:33:32	出てくると思うんでそれも適宜反映してもらって、
0:33:36	また、翌週なり、
0:33:38	というところで、
0:33:40	フィードバックをかける。
0:33:42	いうふうに進めてもらうといいかなと思いますので、
0:33:47	ちょっと体制を考えていく。
0:33:52	はい、弓削西山。
0:33:53	はい。
0:33:55	はい。ヒアリングの体制。
0:33:58	はい。
0:33:59	考えて、
0:34:02	これに反映をして、
0:34:06	はい。なので、何ですかね。
0:34:11	共通12の特に資料3のどの部分やるんだとか。
0:34:15	関連条文との関係でもう、どこの部分やればどの条文潰せますとかっていうことはあると思うんで、ここの部分やりたいってそのためにこういうメンバー集めます。
0:34:28	ていうことを話してもらえればと思います。
0:34:32	かみさんごめんなさいさっきの耐震はどの辺りで、

0:34:36	ヒアリングするっていうことにして、
0:34:41	規制庁紙ですけど、一応予定上は、
0:34:49	それもよくわかんなかったんですけどね、2425 なのかなと思いつつ、何か直接どこでやるんだらうなど。
0:35:00	はい。
0:35:02	共通要因でセットにしちゃってるので、それをどういうふうに分けて、
0:35:09	どのタイミングで、順番的にヒアリングや、
0:35:12	もうちょっと考えて、スケジュールしていきます。それで、
0:35:16	おそらくどの補足個別補足がセットになるかも決まると思う。うん。はい。
0:35:22	はい、お願いします。
0:35:39	指摘をするのも、
0:35:40	イトウになってしまうかもしれないので、
0:35:42	実験やってるってのは、横井で大きな指摘。
0:35:46	いいんじゃない。それはしょうがないと思います。はい。
0:35:50	根本的に、なおさら議員。
0:35:53	なぜやってもしょうがない。
0:35:56	いうふうに、これ直しますよみたいな。市原さんがその前に気づいてですけど、
0:36:01	そういうないような形で、
0:36:05	スズキ、
0:36:08	ください。
0:36:12	今石原さんという言葉が出たので、
0:36:16	お話するんですけど、
0:36:18	耐震もう野本さんがやっていつつ、
0:36:23	時々内容として長谷さんから、
0:36:28	事実関係の説明があったり、
0:36:32	宇野さんからあったり、
0:36:34	ということですけど。
0:36:36	前の
0:36:39	大橋さんでボトルネックになってもいけないよね。
0:36:43	話をしている、
0:36:46	実務やってるかたは同席をしていただいて、しっかりとその場で何をすべきかっていう認識をすると、後からSteeringチームに聞いてそういうことだったんですかじゃなく、
0:36:58	その場でも認識しろと。

0:37:00	わからないことがあったら、直接、
0:37:05	言っても、
0:37:06	いいと思うんです。違うときに、こっちが違うっていう前に随分違うと言え ばいい。
0:37:14	ええ。
0:37:15	発言しちゃう駄目っていうことで言うと、またコミュニケーション悪くなるん じゃないかなと思うので、
0:37:21	その点で
0:37:25	作業者がどれぐらいの認識状況で、どこまでしゃべれるかなりしゃべっ ていいかとかっていうのは、日々おつき合いをされてる皆さんわかると 思いますから、
0:37:37	適宜、
0:37:39	話をさせていただいて、
0:37:42	こちらがその事実確認がスムーズに行くように、
0:37:45	差配していただければ、
0:37:48	思います。
0:37:51	辺ニツタヒグチアベフジイだってこっちがわかんないっていう。
0:37:54	あんまり、
0:37:56	全然。
0:37:57	そこは野口さんは、だからこそ、尾川さんにしゃべらせる。
0:38:01	できていると思うんですけど、オガワさんだけじゃなくて、
0:38:04	含めていないのかもしれないんですけども、
0:38:08	やっていただければいいかと。
0:38:14	はい、ユリイセでございます。はい。当然の作業済みで、
0:38:20	いえ、
0:38:23	そういうメンバーを、
0:38:25	そこに置いて、
0:38:27	その時、意見がいえるように、整理して、
0:38:31	はい。
0:38:36	規制庁亀井です。他、今までの関係で、特になければ、
0:38:41	あとは、
0:38:43	スケジュールです。すいません反映できてない。
0:38:49	事業間の連携の話が面談が入っておりませんね。すいません、私、オ オクボのコミュニケーション。
0:38:57	もうちょっとちゃんと話をします。はい。ちょっともう少々お待ちくだ さい。はい。はい。

0:39:04	大橋さん、まだ窃盗の話もしてないっていう。
0:39:09	それはちょっとまだ話はしてませんでした。はい。
0:39:14	はい。
0:39:16	ちょっとはい。大久保さんとお話しました。
0:39:20	ご存知だと思いますけど、ウラン加工の各社の対応。
0:39:26	にもフィードバックをかけたい花Cになっているので、早く状況。
0:39:32	はい。
0:39:33	北井。
0:39:39	はい。
0:39:42	後は、すいません。
0:39:44	別添 2 という
0:39:52	あまり、
0:39:53	こうしますっていうところまで、
0:39:55	説明できないんですね。
0:39:57	さらに検討を深めますということじゃなくてですね。
0:40:01	以前、唯一以前、類型とか体系が整理できるかできてないかみたいな判断基準を設けますって言ったんです。
0:40:10	とりあえず、結局みんなやんなきゃ駄目よということにしました。あとは、2、7 ページにある通り、一つは計算書作成方針と計算書を作るチームとか、
0:40:23	てっぺいこうじゃないですけど適合説明の中で、何かやっていくチームとかいろんな体系があるので、そういうのを全部まず 1 回テーブルに乗せるということですね
0:40:33	植野先生と言っても恐縮なんですけど、説明グループ 1 から順番に進んで、ボックス御説明グループ 5 までいるので、
0:40:40	その中で他のグループの中で出てくる項目もある程度後、この場では挙げておかないと全体が見えないので、そういう意味では資料 2 の説明をしてないのに何でこれが上がってきたってことはちょっとさっておき、
0:40:51	全体は上げた上でじゃどう整理しようかっていうのをやっていこうと思っているというのが現状です。
0:40:57	ただボックスだけだとやっぱ、それでも足りないところがあるので、そこはちょっとどうするかは、
0:41:02	もうちょっと考え、
0:41:05	古作です。

0:41:07	この資料見てそうだろうなと思うんであまり細かいことを読む気もしなかったんですけど、
0:41:14	まず7ページで言うと、
0:41:18	ここに学校には書いてあるんですけど、大枠でいうとですね。
0:41:23	仕様表で書いてあるものが、
0:41:27	計算条件になっている。
0:41:29	いうもの。
0:41:31	耐震計算なり強度計算っていうのは、板厚何なんなりは、
0:41:36	板厚っていうちょっと語弊がありますけど、大枠でいうと計算条件側で、それを踏まえた応力値が判断基準になると。
0:41:45	ということなので、その応力中の、
0:41:48	判断基準を決めているのは基本設計方針側と、
0:41:51	いうもの。
0:41:53	がまず、この①で書いてあるような話かなと。
0:41:58	出ます。②は逆に、仕様表で書いてあるものが判断基準になって、
0:42:06	それについて、じゃあ何がインプットで、どういう計算でそれを説明するんですか、その範囲であれば大丈夫ですよ安全機能として十分ですよ。
0:42:17	いう説明をするもの。
0:42:20	いう大きく2種類っていう意味合いかなあと、表現の違いなんですけど。
0:42:25	思いました。
0:42:27	で、
0:42:29	それ、そういう視点で見ると、仕様表は確かに説明つくねと。
0:42:35	ということなんですけど。
0:42:38	他にもあるよね。
0:42:40	計算って。
0:42:41	今回その日評価解析等々行って説明しなきゃいけないと、抽出されてるものってあるんじゃないっていうのを、
0:42:50	これで拾い切れるのかなあというのがちょっとわかんなかったんですけどそのあたりと、
0:42:55	はい、乳井城でございます。はい。そういう意味で
0:42:59	7ページにある一番①番②番。
0:43:03	多分、13ページとか、
0:43:06	共通順位の表、資料2か、入れてる評価とか事業票の項目とかから、

0:43:12	ピックアップしてくるということで、これをある分類額に収めているだけで まずはこのテーブルにのっけるところで、
0:43:20	抜けないことだと思ってるんですけど、その整理をちゃんとしないといけ ない。
0:43:25	なのでまず仕様表として押さえなきゃいけない評価として押さえなきゃい けないものが、
0:43:30	抜け漏れなく、
0:43:32	資料に出てくるかなあというところをどう手当をしていくかという、
0:43:38	はい。
0:43:40	先ほど言った仕様表の観点から見ると、
0:43:44	おそらくこの
0:43:47	大体設定根拠におさまるので、広いものはなく採用できるんだろう。
0:43:53	思うんですけど、入ってこないものは先ほど言ったような共同計算、耐 震計算といった経産省側に、
0:44:01	行っているものなので、
0:44:03	大丈夫だろうと思うんですけど。
0:44:06	その下、説明の過程の中で、
0:44:11	評価をしているものだったり、或いは基本設計方針の中だけのもので評 価をしている。
0:44:19	については拾い漏れが発生しうるなあと。
0:44:24	それ資料 2。
0:44:29	しっかりやっていれば、
0:44:33	白てくるんですけど、
0:44:36	復興資料にしっかりやった上でじゃなく、今のその大枠の方向性として 漏れのないような体系でって言ったときに、その部分どう表現すれば、
0:44:48	議論できるかなっていうのがわからなかったんで、
0:44:53	今は、7 ページの②って書いてあるところで、
0:44:58	設計項目の評価に係る、何とかしてばくっと書いて、
0:45:02	ね。
0:45:03	これだと、やってみないとわかりません。なっちゃうんで。
0:45:07	ちょっとどんなものが出てくるかっていうのを、
0:45:10	示していただいて確かにこういうパターンとこういうパターンあるねっ ていうことがわからないと議論ができないかなと思う。
0:45:19	はい、杉西原でございます。はい。
0:45:22	しました。はい。

0:45:23	はい。補足です。具体的にはですねそういうものって、大体従来の設工認の当初だと、補足説明資料の中にあるんですよ。その説明が、
0:45:34	それも埋もれた形で、
0:45:38	なんかの補足説明資料の別紙とか何とかって感じでついてるぐらいの説明になると思うんですけど。
0:45:45	今回どういうふうに出していきますっていう、もうそれで整理がつくと思うし、それによって先ほど、構造設計等の方で、補足説明資料、
0:45:57	十分請求説明を、
0:45:59	整理してっていう話しましたけど、
0:46:01	2-2 っていう側でも、
0:46:04	今のところで、
0:46:06	どう、どういう。
0:46:07	体系で補足説明資料を出すかという、
0:46:13	もう少し具体性を持った、
0:46:17	整理をして、ページいただき
0:46:21	はい、与儀西平でございますはい。観点としては理解しました。はい。
0:46:27	すみません。はい。
0:46:31	はい。コサクです。そうすると、
0:46:34	これまでの流れから、次の 9 ページとかついてますけど、
0:46:43	いらないかな。
0:46:45	思ってた、
0:46:47	まずは
0:46:48	実務としての作業でべたべたあるよりは、今の概念をですね、
0:46:54	少しブレインストーミングして、その議論をして、
0:46:58	そうであればこういうふう作業しましょうかっていう、次のフェーズでこうやっていったらいいかなと思います。
0:47:06	はい、柘植でございます。はい。周知いたします。
0:47:09	今までの流れをつけてますけどまず入口をちゃんと
0:47:13	言うことで認識をしました。はい。
0:47:26	規制庁、上出です。私も見ててまず 0102 の具体が何なのかなあ。
0:47:33	他の、
0:47:34	その辺は整理されると思うんですけど、
0:47:38	広いものはイソダなと思いつつ、
0:47:41	逆に耐震の機能維持なんかは、本当に全部①だみたいななんか①と、ものによって中丸イシマルにあること、本当に分けられるのか。
0:47:51	も出てきそうだと思いますので、

0:47:54	といっても、まずは整理していただくということで、
0:47:59	サトウ、さっき説明したその共通のガイドを作りましょうっていうものと、今ここで整理をしようとしている、全体として、資料4の、
0:48:11	方針だったり、概念っていうのはどういう関係にある。
0:48:14	はい。人間記者でございます。正直まずはガイドの方は資料3までのステージをしっかりと作っていきこうと。資料4の方はこの中で1台、
0:48:25	全体の体系の整理をして、最終的にはガイドに当然資料4作る時にはこういうことを気をつけるんだよみたいのはいいいよと思っておりますが、その、今は積み上げしよう。
0:48:35	思っていました。コサクです。私のイメージは、竜巻とかと一緒にですけど、
0:48:41	これは事前整備。
0:48:43	で、この次2、
0:48:46	影響通常2本分。
0:48:48	まとめ、
0:48:50	その次に、ガイド、
0:48:52	舞台作業を明確にして、
0:48:55	いうスリーステップあるのかな。
0:48:57	思って聞いてました。
0:49:00	資料3の方の北海道と言われてルーのは、一応そういうイメージで、今回の共通12の中で本文はある程度、
0:49:11	書いているつもりという状況の中具体的にはイトウですということだと理解をします。
0:49:17	はい。
0:49:19	はい。
0:49:20	なので、ステップを踏んでやっていただければ、
0:49:26	まだ共通事項のその部分も、提示を受けたばかりで、ちゃんと書き下せてるかみたいなことは、
0:49:35	見てないんですけど、
0:49:39	ガイドを話していく中でや、またフィードバックをかけなきゃっていうことも出てくる。
0:49:44	だから、その過程の中で、
0:49:46	話をしていけば、
0:49:49	が移動でポイントが整理されてもいない中、今後のこういうワイワイ騒いでも、手間が増えるだけのような気がするので、
0:49:58	実際、
0:49:59	いただいと。

0:50:01	ます。
0:50:02	かみさんに
0:50:03	はい、青井です。ありがとうございます。
0:50:07	はい、規制庁、
0:50:09	0.2 でしたっけ、の関係で何か。
0:50:17	古作です。それで決定書はどう、どう進めていくかのスケジュールみたいのあります。はい。
0:50:23	野木西原でございます。はい。
0:50:28	ちゃんと整理、頭の整理、
0:50:32	はい、そうですね、私も頭が。
0:50:35	あれかもしれない。
0:50:37	それも含め、
0:50:38	そういうスケジュール管理。
0:50:41	とは言えと、ちょっと確かに自分の中で15分、11月に上げるといった事象をする前に、ある程度形を作らなきゃいけないし例示も含めて、ある程度形ができてないと駄目なので、
0:50:52	それを目指してじゃあどうやっていくかをちょっと整理をしたいと思います。
0:50:57	はい、そうです。内容と工程とかはあれですけど少なくともどう進めるかは、来週の進め方冷やで話をしていくと。
0:51:06	いうぐらいは考え
0:51:09	進めていただいて、
0:51:17	規制庁からです。
0:51:19	それだと、
0:51:20	今日のメニューはあり、
0:51:22	対応方針と、
0:51:32	特に設置会社
0:51:37	ヤギ以外のもの片付け、
0:51:41	今は3、
0:51:42	大方針
0:51:45	いえ、ごめんなさい、古作です。
0:51:48	その心はっていうと、
0:51:54	逆側から言いますと、私、
0:51:58	から言うのが多い。
0:52:00	溢水の方は、

0:52:04	グループ 2 そのものだから、
0:52:06	溢水と言ってしまえばいい。はい。
0:52:09	ということですかねます。
0:52:12	はい。
0:52:20	宮井っす。
0:52:24	そっか、グループ 2 っていうと屋内機器全部ってなってそこに耐震が入って、
0:52:30	そうすると、グループ 2 の対応方針括弧溢水除くってというのはなくていいのかと。
0:52:37	いうのがあるんですけど。
0:52:40	あるんですけどあれですかね、2 番手だし、そこまで来たときには対応方針って言わなくても、淡々と作業できるだろうと。
0:52:52	そう思っていたと思うと。
0:53:00	一方
0:53:03	竜巻については、一番手出し、他のも片付けていかないと。
0:53:10	審査会合に向けての作業ってのは明確にならないので、
0:53:13	あぶり出しをしていきますと、
0:53:15	ということで、あぶり出しをするにあたっては、
0:53:20	竜巻がやっぱり 4 点。
0:53:22	特殊なので、
0:53:23	対応方針としては分けて、
0:53:26	漏れのないようにって意味では意識しながら、
0:53:29	両面でやっていきたいということで二つの方針を使って、
0:53:38	メーリング、
0:53:41	ということ。
0:53:46	古作です。いやそうだとすればですね。
0:53:50	そういった趣旨で、それぞれにヒアリングを組んでいただくと。
0:53:55	いう必要があるのかなと思うので、
0:54:00	作業を進めていただき、
0:54:05	いただければと思います。
0:54:07	先ほどもその共通順位の方の話でありましたけど、
0:54:11	徐々にヒアリング呉の時間が必要になってきて、
0:54:15	いてですね。
0:54:16	まとめてやりますって言われても、結局お待たせした結果できませんでしたみたいになったりしちゃう気がするので、

0:54:24	しっかりと、
0:54:26	詰めていけるように、
0:54:28	ということ計画を立てていただくという点では対応方針分けられたように、
0:54:36	分けてやることができるものだと思うんで、連携は必要ですけど、
0:54:42	同席してないとできないということではないと思うんで、
0:54:47	次の 17 日提出云々というのはとりあえず、
0:54:53	とせっていかそれも出てみないとわかんないんですけど、
0:54:56	その後ですね、一つ一つ、
0:55:00	しっかりと議論するという形で進めていければと。
0:55:03	まずので、それも検討して、
0:55:07	はい、西田でございますはい。ヒアリングの時間の決定をどうするか含めてそれぞれタスクごとに、ある程度のボリューム、どれぐらい出てきます
0:55:18	そういうこと認識。
0:55:19	はい。スケジュール、
0:55:27	はい。
0:55:29	古作です。その次の話でいうと、溢水バー特に設計、
0:55:38	説明すべきものっていうのをしっかりと認識をするっていうのがやっぱり大事で、
0:55:44	それに議論が大分
0:55:46	膝詰めたような議論。
0:55:48	重要だと思うので、
0:55:50	それをやりましょうというのがもう次のフェーズの話だと思うんですね。
0:55:55	一方で竜巻わあ、さほど論点はない。
0:56:00	はずと。
0:56:01	それよりは資料 3 の方に行って、具体的話をして足りてるのかどうかと。
0:56:06	いうことを詰めていきたいっていうことがあるんだと思うので、その点でも、次回をしっかりとしていけますねという形にもって、
0:56:17	いかないと、11 月が辛くなる。
0:56:21	まずから、その点も意識して、
0:56:24	17、提出資料を教えていただければ
0:56:32	竜巻はそれなりに特に対策設備については元があって、
0:56:38	いいんですけど、
0:56:40	他大丈夫。

0:56:42	と、あと、
0:56:45	竜巻以外と言っている対応方針側での作業スケジュール。
0:56:50	たところは、
0:56:53	はい、乳井西田でございます先ほど長谷川の方から説明したグループ維持は全体でそういう枠組みで今スケジュール感は整理してますけど、
0:57:03	とはいえ、ドラフ等も含めて出てきたときの利益は、
0:57:08	多分想像に、
0:57:10	内はずれか。
0:57:14	それを、
0:57:15	どう、
0:57:17	かさ上げしていくかっていう話ですね、そこをちゃんとやらないといけません。
0:57:23	制定の映像センターにもそうですけどもそもそも設計としてちゃんと説明できるかっていうところを、レベルを上げていかなきゃ、多分、
0:57:30	最初に出てくるものは、
0:57:32	かたくないような話だと思うので、それも含めて、ちゃんと
0:57:37	さっきハセガワ池野スケジュールできるかっていうところをちゃんと、あとガイドとの関係も含めてどうできるのかっていうところは整理をしていきたいと思います。はい。
0:57:47	はい。
0:57:48	コサクです。対応方針分けてっていうのでいいといったものですね。
0:57:54	資料3に来ると。
0:57:57	多分、ガッチャンとなるんですね。
0:58:00	水は1枚でその中に、竜巻としての視点。
0:58:04	他の次長としての視点で入ってくる。
0:58:06	わけですよ。
0:58:08	だからその意味だと、
0:58:11	ズーわあ、竜巻側がどんどん作っていき、その時に、
0:58:16	関連条文の四角囲みが入るように、
0:58:21	しておく。
0:58:23	では入れるようなそのページ数。
0:58:26	はい。はい。
0:58:28	にしておくっていうことかな。はい。
0:58:34	一緒に
0:58:35	ある。

0:58:36	構造を説明しようというときに、
0:58:38	ふと耐震を見たら、谷ねずみ、多分ね、そういうことも
0:58:46	そういう意識を持って出せよと。
0:58:51	えっとですね。
0:58:53	少なくとも、
0:58:55	耐震は、
0:58:56	竜巻のときにその前に考えてないと駄目だと思います。
0:59:00	はい。他の事象対応は
0:59:03	プラスアルファで行ったらいいですか。
0:59:06	耐震肝ですから、
0:59:09	だからこそ隙間の管理という話がこれまでも出ていない。
0:59:15	はい。
0:59:18	はい。
0:59:20	カミデですけど。
0:59:22	だから耐震は、
0:59:25	枠のタイトルはもうグローブボックスで多分全部終わっちゃう。
0:59:30	ですよ。で、竜巻と旧のことだけのはず。
0:59:34	なので、
0:59:36	枠もプルボックス真子ボックスも一応ある程度代表設備という話。
0:59:41	だったんで、
0:59:43	そこの枠をちゃんと固めておけば、あとイデだっけ。
0:59:48	なると思う。私は思ってます。
0:59:52	はい。
1:00:00	はい。
1:00:01	作業スケジュール。
1:00:05	はい。
1:00:08	バラバラと個別のものが並行的にと言いながらバラバラ走ってる感じになるので、最終終着点が一体どこなのかっていうのを含めて全体の整理をしてスケジュールを、
1:00:20	どういう感じでやっていきたい。
1:00:27	はい、規制庁カミデさんほか、対応方針、いくつかありますけど事前に見ていて、規制庁側から、
1:00:35	何か確認したい、一言言いたいみたいなのがある。
1:00:39	よろしいですか。
1:00:44	特になければ昆原燃側から来た方針で、

1:00:49	こここれでいいですかみたいな。
1:00:51	ないですか。
1:00:55	ない。
1:01:01	はい、じゃあ、一応、
1:01:04	メニューとしては、消火、
1:01:08	はい。失礼。
1:01:11	ですけど、どうしよう。
1:01:18	入ります。この前、
1:01:20	増川委員ですか。
1:01:27	議会っていうかちょっと当面のスケジュ
1:01:37	はい。乳井インダでございます。はい。全体的には、今、17日出して、25日はどこが20とか、あとそのあとどうなっていくのかが書けてないと。
1:01:48	いうのも含めて、あと共通12自体のヒアリングをどうやって組んでいくかっていうのも、今粹1個だけ書いてますけどそういった部分を、説明をするのに必要な時間軸であったりどういうパートを分けてどう説明していこうかというのを考えて、
1:02:04	そのボリュームとの関係で、しっかりとスケジュールに組み込んでいくということをさせていただきたいと。
1:02:10	これは
1:02:11	多分10回来週からの進め方ではある程度
1:02:15	何でも資金の方が出せないとなら進まないんで、そこを説明させていただきたいと。
1:02:21	はい。あとは、共通中に、
1:02:26	最初に文の進め方ですね、どういうスケジュール感でやりたいのかということも、なので、ここぐらいには資料出しますと。
1:02:35	そういった全体のスケジュール感というのも提示をさせていただけるようにしたいと思います。はい。
1:02:42	あと別添でつけた資料4は、もうちょっと頭の整理を、
1:02:46	一番冒頭部分の整理をしっかりとやって、全体網羅的にどうなっていくのかという体系を考えるということ、これも11月の対応に向けてどういうスケジュール感でどういうステップでやっていくのかというのを、整理をしてお示しをすると。
1:03:01	ということかと。
1:03:02	はい。
1:03:03	毎週毎週次の取材を送ってます。

1:03:07	はい。ということで、
1:03:08	はい。
1:03:11	はい。コサクです。来週ワー、18 濃縮呉 19、最初に、
1:03:20	MOXということで、
1:03:23	現場の方、
1:03:25	いただき、
1:03:26	ます、どこもしていただければ、
1:03:31	その結果として作業時間は、
1:03:36	ありますけど、
1:03:39	しっかりとステアリングを握ってですね。
1:03:41	万本を生かしていただくとわかりました、いうことかなと思いますので、この後ですね、ちゃんとそれぞれ、
1:03:50	指示をして、
1:03:55	規制庁コミヤイセそれでは全体を通じて、
1:04:01	例えば、これで今日、
1:04:04	そうですね。
1:04:05	ありがとうございました。